

〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	最大取付数		本 体 の 取 付 方 法							オプション	
			ト レ ド イ ン	ア ド オ ン	キ ット レ ス	取付キット使用			備 考	1Dサイズ	2D一体機		アンテナ 変換コー ドの必要
						型 番	主な付属品	希望小売価格 (税別)		46 サイズ	46 サイズ		
H21/11～現在	Y51系	全車種			×					注1	×	×	

(注1) 全車標準でカーウイングスナビゲーションシステム付で、純正ラジオはクラスター一体型の異形ラジオでステレオの取付けは不可。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続が可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに 化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源 (ACC、常時、イルミネーション)		 接続方法は取付キット内の 取付説明書に掲載。	P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

〔別売オプション関係の記号〕 …… 日産車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
0	日産車用取付化粧パネル AD-N980を使用	キットレスでD46の1Dサイズを取付ける場合には、別売の日産車用取付化粧パネルAD-N980 (1,000円、税別) を使用します。AD-N980は1Dサイズ1機種につき1個必要ですので、1D+1D取付けの場合は2個必要となります。
9	日産車用取付化粧パネル ADT-N979 II を使用	キットレスでD46の2Dサイズ一体機 (FH-P90以前のモデルは除く) を取付ける場合には、別売の日産車用取付化粧パネルADT-N979 II (1,200円、税別) を使用します (1D+1Dの取付けには使用できません)。 ※但し、オペレーションフラップ機構の2Dサイズ一体機を取付ける場合は、化粧パネルを上寄り取付け、両面粘着シールを左右側面のみ貼付けてください。
24	日産車用配線キット KJ-N24P <sup>①</sup> が使用可能	別売の日産車用配線キットが使用できます。24は日産20P車トレードイン専用KJ-N24P <sup>①</sup> (3,800円、税別、オプション用4P同梱) の適応車種です。
20	日産車用配線キット KJ-N20P <sup>②</sup> が使用可能	別売の日産車用配線キットが使用できます。20は日産20P車トレードイン専用KJ-N20P <sup>②</sup> (3,000円、税別) の適応車種です。
93	日産車用配線キット KN-93P <sup>③</sup> が使用可能	別売の日産車用配線キットが使用できます。93は日産10P/6P車トレードイン専用KN-93P <sup>③</sup> (1,500円、税別) の適応車種です。
10	日産車用配線キット AD-N961が使用可能	別売の日産車用配線キットが使用できます。10は日産旧型10P/6P車アドオン/トレードイン兼用AD-N961 (2,000円、税別) の適応車種です。 ※AD-N961適合車種で、電子制御アクティブサウンドシステム付車の場合には、車種により、KK-N92PJ <sup>④</sup> (3,800円、税別) を使用することができます。
	FMダイバーシティ アンテナ変換コードが必要	FMダイバーシティ方式アンテナ車にトレードイン取付けをする場合は、別売の日産車用アンテナ変換コードRD-AN21A (1,500円、税別) を使用し、またFMダイバーシティ機能内蔵チューナーデッキアンプ/ハイダウエイチューナー取付時には、RD-AN23 (3,000円、税別) を使用します。
	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27V II <sup>⑤</sup> (12,000円、税別) がシート取付ボルト部に取付可能です (車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分できなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27V II <sup>⑤</sup> 付属のロッドが使用できない場合もあります)。 (注) … KW-27V II <sup>⑤</sup> は、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット						注記 B	ボックスタイプ						ユニットタイプ			サテライト		
			TS-V173S	TS-C1730S	TS-F1730S	TS-C1630S	TS-F1630S			TS-X480G	TS-X180	TS-E1796	TS-E1676	TS-E1396	TS-E1076	TS-G1030	TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510		
4セダン	Fドア	①⑦	X	X	◇②	X	X							X	X	X	X				
	キット使用	③⑦	☒	□		□	□														
	インナーバッフル	④⑤⑦	☒	☒	☒	☒	☒														
	Rドア	①⑩	X	X	◇②⑧	X	X				X	X	X								
	キット使用	③⑧⑩	☒	□		□	□														
	インナーバッフル	④⑧⑩	☒	☒	☒	☒	☒														
	Rトレイ	⑪							⑥⑦	⑩⑫	⑩⑫	●⑨									

注記

※H21/11～現在車のフロントドアには、インナーバッフルUD-K712（希望小売価格21,000円、税別、2個1組）／UD-K612（希望小売価格10,000円、税別、2個1組）を使用して「TS-Z172PRS／TS-Z132PRS（スペーサー使用）」の取付けが可能です。  
 ※H21/11～現在車のリアドアには、インナーバッフルUD-K712（希望小売価格21,000円、税別、2個1組）／UD-K612（希望小売価格10,000円、税別、2個1組）を使用して「TS-Z132PRS（スペーサー使用）」の取付けが可能です。

- ① 純正スピーカーは樹脂ブラケット一体型で、取付ネジ穴ピッチが大きいスピーカーです。
- ② スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。
- ③ カースピーカー取付キットUD-K121（希望小売価格3,000円、税別、2個1組）使用で可。
- ④ インナーバッフルUD-K712（希望小売価格21,000円、税別、2個1組）／UD-K612（希望小売価格10,000円、税別、2個1組）／UD-K522（希望小売価格3,500円、税別、2個1組）使用で可。
- ⑤ インナーバッフルを純正ブラケットに付属のボルト/ナットで取付ける場合は、純正ブラケット（樹脂製）のネジ穴がボス穴で貫通していないため、純正ブラケットを一旦取外し、ネジ穴部裏側のボスの先端側を約10mm位切り落としてネジ穴を貫通させ、付属のボルト/ナットでバッフルを先に純正ブラケットに取付けてから純正ブラケットを元通りドアに取付けます（純正ブラケットを先にドアに取付けると、ネジ穴部の裏側に鉄板があるためナット掛け作業がやりにくくなります）。なお、付属のボルト/ナットを使用せずに純正取付ネジで取付ける場合は、バッフル取付穴3ヶ所のうち2ヶ所は、純正取付ネジでは長さが足りず使用できません。従って、別途φ6×20～25のネジを2本（左右で4本）用意して取付ける必要があります。
- ⑥ リア電動サンシェード付車を除く（未調査で取付可否不明）。
- ⑦ メーカーオプションのBOSEサラウンド・サウンドシステム付車は取付不可。
- ⑧ 付属のブラケット（またはバッフル）を取付ける際は、鉄板穴上下2ヶ所のカシメ部（凸部）に当たってブラケット（またはバッフル）が浮くため、鉄板とブラケット（またはバッフル）の間に約2mmのスペーサー類を挟んで取付ける必要があります。
- ⑨ リアトレイ部左右の鉄板の穴（右側は円形で左側は四角形の穴）を利用する取付けで、左右の穴が対称位置ではないため、どちらかの穴を拡大する鉄板加工が必要。付属のスペーサーを使用してボルト取付けが可。
- ⑩ メーカーオプションのBOSEサラウンド・サウンドシステム付車を除く（未調査で取付可否不明）。
- ⑪ リアトレイ部には、BOSEサラウンド・サウンドシステムの場合の20cmウーファーと8cm中高音域スピーカーのみの設定で、カスタムフィットスピーカーの取付けは不可。
- ⑫ リアトレイ部左右の鉄板の穴（右側は円形で左側は四角形の穴）を利用して取付ける。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	☒	取付可（別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）	☒	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
☒	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	X	取付不可
⊙	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ／ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可（別売の「スペーサー」使用）
●	取付可（鉄板加工が必要）	▲	取付可（別売の「スペーサー」使用で、鉄板加工が必要）
○	取付可（スピーカーに付属のスペーサー使用）	□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）
		X	取付不可
●	取付可（スピーカーに付属のスペーサー使用で、鉄板加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(X)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		X	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。